

# 真田図書館サポーターだより 第13号

ご挨拶

真田図書館サポーターの会 会長 渡辺 猛

今年も早いものであつというまに3ヶ月が過ぎようとしています。暑さ寒さも彼岸までと申しますが、図書館の花壇に植えられたクロッカスの黄色い花もほころびはじめ、春の気配を日に日に感じる今日このごろ、皆様ご健勝でご活躍されていることと拝察致します。

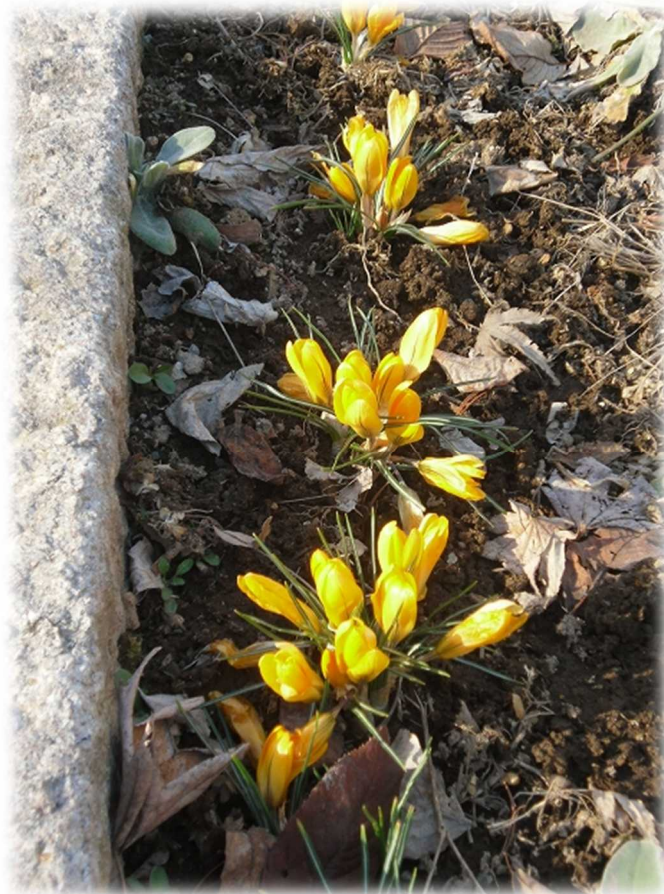
平成28年度は真田丸イヤーに沸いた1年でしたが、この真田の地にも観光客の皆様が大勢訪れ、活況を呈しておりました。真田図書館にも「真田丸コーナー」が大きなスペースで特設され、多くの方が真田氏関連の本を手にとられていました。

さて、そんな中で図書館サポーターの会の活動を振り返りますと、平成28年度も多くの事業に取り組んでまいりました。恒例の図書館でのコンサートは高山賢人さん(二胡)と高久史子さん(電子ピアノ)のお二人をお迎えし、「高山賢人 二胡コンサート」～心に響く癒しの音色、秋の夕べに～を開催致しました。申込み定員80人はあつというまに一杯になり、多数の方をお断りするほどの盛況ぶりでした。当日は、二胡の音色に心癒され、ご来場の皆様も大変満足されておりました。真田塾は5回開催し、映画監督の鶴岡慧子さん、オートマタ(西洋からくり人形)制作者の

鈴木郁夫さん、上田小県近現代史研究会事務局長の桂木恵さん、時代考証家の山田順子さん、画家の白井ゆみ枝さんと多彩な分野の講師をお迎えし、真田地域の魅力を再発見し、今後の暮らしに役立てるといふ真田塾の趣旨に沿った講演会が開催できたものと自負しております。

そして、忘れてならないのは、日常のサポーター活動である配架、書架整理、館内案内、装備・修理等にほぼ毎日、年間で延べ1,000人近い会員にご参加頂いたこと、これは地域で図書館を支えるという活動を実践できている証しだと考えております。

これからもサポーターの会は、地域の方々やご利用者様に喜んで頂ける取り組みを、地道にひとつずつ、目の前のやれることから実践していく所存でございます。平成29年度も変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げますご挨拶と致します。



図書館花壇に咲く  
クロッカス

## 真田図書館恒例の図書館まつりを開催しました

昨年の12月3日(土)に地域の皆様にもすっかり定着しました図書館まつりを開催しました。「本のリサイクル市」や「おはなし広場」などに大勢の人が集い、餅つき大会でついた餅が皆さんに振る舞われました。

### 本のリサイクル市

毎年人気のイベントでオープン前から40人ほどが列をつられました。今年は約1500冊の本が用意され、193人の来場者があり800冊ほどの本が持ち帰られました。なんととっても一番人気は絵本で、親子で真剣に本を選んでいる姿が印象的でした。また、サポーターさん手作りの栞やエコバック、リースなどをご来場の皆さんにお配りし、大変喜ばれました。



### おはなし広場

ヒロ・タッキーさんの腹話術と「ミミールの会」の皆さんの手作り紙芝居の上演がありました。会場は大勢の来場者で一杯になり、笑顔の花が咲いていました。

### もちつき大会

杵と臼を使って全部で6臼の餅をつきあげ、来場の皆さん約300人に振る舞われました。最後の2臼は来場の皆さんと一緒にもちつきをおこない、小さなお子さんも喜んでもちつきに参加していました。





## 第 2 回真田図書館ボランティア講座に参加して

真田図書館サポーター 竹花 卓

思ったのは、図書館員様は思っていたより大変だという全体の感想です。講座の内容は、本の修理方法という図書館では必ず起こる事故をどうしているかについてでした。まず、エプロンや腕カバーなどの服装に気を付けているとのことでした。前半には、ブックコートという図書館の本に貼る防塵・防水・UV カットの透明フィルムの被せ方を廃棄本で実習しました。私は器用でなく、非常に難しく、慣れたとしても失敗しそうでした。後半は、破れたり、形自体が崩れるような本の修理方法を教わりました。色々なシールやボンドなどを使い分けていると知り、もっと講師である小暮司書や飯塚さんに教えてもらわなければ自分ではできなさそうでした。

その講座では、真田図書館サポーターの会業務部会の小金部会長がいらしており、「できるときに、できる人が、できる作業をする」というお話に感銘を受けました。私もその日から入会し、第1回の講座内容の配架などを頑張っております。今後さらに利用者のためのサービスを勉強し、真田図書館を盛り上げていきたいと思いました。

熱心にメモをとる  
竹花さん



## 高山賢人 二胡コンサートの感想

海瀬 理菜

私はこのコンサートをとっても楽しみにしておりました。二胡の音色は、懐かしく思うような、あたたかい音に聴こえ、高久さんのピアノとのハーモニーに心を奪われました。高山さんは、演奏する曲の背景やその曲を選んだ理由を丁寧にお話してくれ、演奏でもトークでも、とても楽しませてくれました。個人的には「賽馬」という曲が印象的で、弦を弾くように演奏する手法があることを初めて知りました。お二人の演奏は会場の空気を包み込むようで、誰もが心を落ち着かせて聴

き入っていたように思います。

高山さん、高久さん、素敵なお時間をありがとうございました。



二胡 高山賢人さん

電子ピアノ 高久史子さん

## 第5回真田塾「上田全天気候展まで」を開催

第5回真田塾は、2月23日～4月16日までサントミュージゼ・上田市立美術館で個展「上田全天気候展」を開催している真田町曲尾出身・在住の画家、白井ゆみ枝さんをお迎えして講演して頂きました。

真田塾聴講者の中から、白井ゆみ枝さんのご近所にお住まいの清水幸雄さんに「上田全天気候展」と真田塾の感想を寄せて頂きました。



曲尾自治会 清水幸雄

「絵を描いておいでだ」という事位しか知らないでいたご近所の白井ゆみ枝さんの講演会が真田図書館であり、学生時代からの素晴らしい活躍と、今、サントミュージゼ・上田市美術館で開催中の展覧会の映像も上映されると、どうしても拝見したいとの気持ちになり、3月15日に実現した。

高齢の私には無縁だと思っていたあの広いスペースの会場を埋めつくすほどのいく

つもの展示場で、感動する絵というよりはまさに自然の中にいるとさえ思える豪華な作品でした。観覧する人が多く、それも黙して静かな世界に浸っている様に思われた。これほど満足させて頂けた事に感謝し、会場に頭を下げて帰って来た。今後ますますのご活躍を期待します。

## 「図書館にできること」 part. 9

あなたのまちの図書館では、なにができるのでしょうか？

**本があるところには人が集まり、人と人がつながるところ  
なのです。「図書館」は人と本と人をつなげる場所。**

図書館 司書 小暮由夏



三月、卒業・卒園・退職・転職・転勤そして、春からは新生活をスタートされる方も多いことでしょう。そこで、図書館でお役に立てたかな？というエピソードをふたつご紹介します。

まずは、この春めでたく定年退職を迎えられた男性からレファレンス相談を受けました。「この春、長年働いた会社の同僚や部下たちに感謝をこめて一冊の本を贈りたい。」「ついでに、どんな本がいいのか、相談にのってもらえることはできますか？テレビをみていたら本のコンシェルジュっていう人がいるらしいですね。」大変うれしいお申し出でした。その方は公民館時代から図書館をよく利用して下さっていた方でしたので、どんなジャンルがお好きか、また、どんな作家さんがお好きか、長いお付き合いで培ってありましたのでお話が進めやすかったです。そして、一冊を選び、後日、プレゼントした本を持って報告に来てくださいました。満足げな笑顔を拝見して私も感激しました。そして、その方はこの春から新たに歴史の勉強を始めたいと相談においでになられました。図書館をみごとに使い切っておいででうれしく思いました。

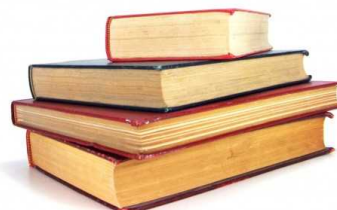
もうひとつのうれしいエピソードは、やはりこの季節につきものの受験生にまつわるものです。中学生や高校生、社会人の方々が毎日のように学習室で熱心に勉強されている姿を私たち職員やサポーターの「見守り隊」の方々が応援する気持ちで見えておりました。入試前日、当日はドキドキしながら、力を発揮できるようお祈りしています。「合格しました！」「おかげさまで！」この言葉を掛けられるとほんとうに心の底から「よかったねえ！」と思います。図書館のなかにおいて幸せなひとときです。こちらこそ、ありがとうございます。

どうぞ、図書館におでかけください。お待ちしております。

# できごと・行事予定

- ・1月21日(土) 新春おはなし広場(民話の会による紙芝居  
/ 鳴澤今日子さんの折り紙教室)
- ・1月26日(木) 第2回ボランティア講座開催(本のカバー掛け、修理等の実践講座  
13人受講)
- ・2月9日(木) 第2回業務部交流会(出席者13人)
- ・2月18日(土) 2月おはなし広場(雨宮ちよ子さんによる読み聞かせ、手遊び、パネル  
シアター等 18人参加)
- ・2月25日(土) 第4回真田塾(時代考証家 山田順子さんの講演 67人受講)
- ・3月11日(土) 第5回真田塾(画家 白井ゆみ枝さんの講演 37人受講)
- ・3月9日(木) 第2回業務部会(定期総会の議案及び来年度の事業計画検討)
- ・3月16日(木) 第2回運営部会(定期総会の議案及び来年度の事業計画検討)
- ・3月17日(金) おはなし広場打合せ会議(来年度の計画検討)
- ・3月18日(土) 3月おはなし広場(ミミールの会による手作り紙芝居 12人参加)
- ・4月7日(金) 第1回家庭菜園講座
- ・4月13日(木) 第1回企画委員会
- ・4月15日(土) 4月おはなし広場(民話の会)
- ・4月22日(土) サポーターの会定期総会

真田図書館では一緒に活動するサポーターさんを随時募集  
しています。「できる時に、できる人が、できる作業を行う。」  
ことをモットーにしていますので興味のある方は、図書館まで！



…編集後記…

真田図書館の窓から、政治の世界をのぞいてみると

昨年は、「真田丸」で湧きに湧いた1年間でした。真田町も真田氏発祥の地として、全国に知れ渡り、本の利用者も相当数ありました。

ところが一転して、今年の政治局面は、日本は一体どうなってしまうのかの連日ニュース。8億円もの格安で国有地を森友学園に払い下げる事件に、内閣総理大臣の安倍首相はじめ政界関係者の関与疑惑、犯罪が存在していないのに、国民を処罰する「共謀罪」法案の国会提出。

しかし、世界の動きは確実に、正しい歩みをすすめています。それは核兵器を地球上から全廃させるための国際条約を結ぶ会議が国連で開催されたことです。日本も国民が信頼を寄せる政治にしなければなりません。

運営部会長 中沢 盛雄

発行:平成29年3月31日 真田図書館サポーターの会(真田図書館内) ☎72-8080 FAX72-8080 有線2003